平成28年10月31日（月） 「放課後の遊びを振り返ろう」

今日で10月も終わり、明日からは11月です。11月は、6月に続き今年2回目の「ふれあい月間」になります。「ふれあい月間」とは、皆さんもう知っていると思いますが、「いじめについてみんなで考え、いじめをしない、させない取組をしっかりと進めていこう」という月です。もし、皆さんの中に、学校の友達からいわれたことやされたことで悩んでいた、つらい思いをしたりしている人がいたとしたら、それはもう「いじめ」があるということです。そんな人が、一人もいなくなるよう、みんなでいじめについて考え、どう行動したらいいか話し合うことが大切です。

特に今月は、「放課後の遊び」について考えてみてほしいと思います。学校の中にいるときは、先生方も大勢見ているし、学校でやることは全て勉強だから、みんなで力を合わせて仲良く取り組もうと思う人が多いでしょう。でも、放課後の遊びは、みんな一緒にではなく、自分と仲の良い、気の合う友達と自由に遊びたいと思う人が多いのではないのでしょうか。それは、間違ったことではありません。誰だって、遊ぶときは、仲の良い友達と遊びたいものです。でも、その遊び方が、誰かを苦しめたり、傷つけたりするようなことがあつては、絶対にいけません。それは、許されることではないのです。自分たちには、悪気がなかったとしても、相手の人が傷ついていたとしたら、それは、「いじめ」です。どうすれば、相手を傷つけないで済むか、よく考え、行動を改める必要があります。放課後は、みんなで遊ばなくてもいいです。でも、誰かが悲しい思いをするような遊び方は、やめましょう。

放課後の遊びについては、あと2つ、皆さんに考えてもらいたいことがあります。

一つは、「安全」です。皆さんがやっているその遊びは、“安全ですか？” 遊びに少々のがは付き物かもしれませんが、大きなけがや事故につながっては大変です。遊ぶときには、その遊びが安全かどうか、しっかり考えることが大切です。最近、火遊びをしている人がいるという話を何度か耳にしました。火は、扱い方を間違えるとやけどをしたり、火事になったりして大変危険です。特にこれから空気が乾燥する季節は、火事になるのがとても怖いです。火を使うときは、必ず大人の人と一緒にしましょう。決して、子どもだけで火を使った遊びや実験をしてはいけません。

もう一つは、「迷惑」です。その遊びが誰かの“迷惑になっていないか？”ということです。放課後に家の周りや公園などで遊ぶときには、周囲の人の迷惑になっていないか気を付けることが大切です。よその家の塀にボールをぶつかけたり、赤ちゃん病気の人がいる家の前で大声を出して騒いだり、小さな子がいる公園で走り回ったりするなど、周りのことを全く気にしないで遊んでいる人はいませんか。「人の迷惑」ということも考える事が大切です。

「いろいろ注意が多くて、遊ぶのが嫌になっちゃうよ」と思った人もいるかもしれませんが、遊びは、子どもにとって大切な勉強でもあります。いろいろ失敗することもあるかもしれませんが、一つ一つ学びながら、安全に、迷惑をかけず、そして、いじめをせず遊べるようになりましょう。

11月は16日に記念集会、19日の土曜日には記念式典と、鈴木小の開校40周年をお祝いする行事が続きます。地域の方々だけでなく、小平市に関係する様々な方が大勢、この鈴木小にいらっしやいます。そんな方々に「鈴木小の子どもたちは、がんばっているな」「鈴木小はいい学校だな」と思ってもらえるようにしていきましょう。